

ごみ排出実態調査の実施について

1 目的

ごみの量や性状、区民・事業者のごみの排出やリサイクルに関する意識、取組状況等を把握し、ごみの減量及びリサイクルの推進を図る上での基礎資料とする。本調査は、中央区一般廃棄物処理基本計画の5年毎の計画改定の前年度に実施しており、令和7年度の計画改定に合わせて、同計画に内包して食品ロス削減推進計画を策定する予定である。

2 調査内容

(1) 家庭ごみ排出実態調査

調査対象のごみ集積所で世帯人数など簡単なヒアリングを行うとともに、ごみの重量を測定する。

(2) 家庭ごみ組成分析調査

調査対象のごみ集積所から排出者が特定できないよう無作為にサンプルを収集し、ごみの組成を調査する。(資料3-2参照)

(3) 区民アンケート調査

無作為に抽出した一般世帯(2,000世帯)に対し、アンケートによる意識調査を行う。(資料3-3参照)

(4) 事業所アンケート調査

無作為に抽出した区内事業所(5,000事業所)に対し、アンケートによる意識調査を行う。(資料3-4参照)

3 調査スケジュール

令和6年4月 ～5月中旬	地域特性の分析(調査対象地域の決定)
6月	区民アンケート調査
6月～7月	家庭ごみ排出実態調査
	家庭ごみ組成分析調査
7月～8月	事業所アンケート調査
12月	報告書納品
令和7年3月	報告書印刷